

原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

vol.12

2018
夏

特集 新入職者紹介

院内勉強会
院内イベント
学術活動
研修報告&コンサート
健康教室
歯科コラム



平成30年度
原宿リハビリテーション病院 入職式





Dr
ドクター



これまでの
経験を生かして
頑張ります!

副院長
中野 清治

この度、4月より原宿リハビリテーション病院に勤務させていただくことになりました。勤め始めてまだ2週間ですが、都心にありながら緑が多く、アメニティーは最高で、職員の方々もみなハツラツとして働いており、快適に仕事をさせていただいております。これまでには心臓血管外科医として急性期病院に勤務しておりましたが、少し経過の長くなった患者様に対しては、リハビリに対する手が足りずもどかしい思いをしておりました。今後は逆の立場として急性期病院からの患者さんの受け入れをスムーズにできるよう気を配りたいと思います。病院としての仕事に携わった経験としては、医療安全管理責任者、患者支援地域連携室長、電子カルテ導入ならびに運営責任者などがあります。また、社会貢献としては心臓血管外科学会診療問題担当理事ならびに厚生労働省DPC循環器系班長として主に診療報酬改定に携わってまいりました。回復期のリハビリに携わるのは初めてで皆様からお教えられることも多いかと思いますが、これまでの経験を生かして少しでも病院の発展に貢献できるよう頑張りたいと思います。趣味は釣りです。釣り好きの方がいらしたら声をかけてください。

- 【専門】心臓血管外科、循環器科
- 【経歴】1978年 群馬大学医学部卒業
- 1978年 東京女子医科大学日本心臓血圧研究所外科医療練士
- 山梨県立中央病院(1年)、西新井病院(1年)、聖隷浜松病院(1年半)へ出向
- 1986年 東京女子医科大学日本心臓血圧研究所循環器外科助手
- 1987年8月-1989年7月 Medical University of South Carolina Postdoctoral research fellow
- 1991年 東京女子医科大学日本心臓血圧研究所循環器外科 講師
- 1993年 同 准教授
- 1993年 国立循環器病研究センター 心臓血管外科医長
- 1998年 関東通信病院(現NTT東日本関東病院) 心臓血管外科部長
- 2007年 東京女子医科大学東医療センター 心臓血管外科教授
- 2013年-2017年 同 副院長
- 2018年 原宿リハビリテーション病院 入職

関東統括事務局長
兼 事務長

3年ぶりに原宿リハに
戻ってまいりました
よろしくお願ひします

古野 尚



この度、前任者松岡泰裕事務長の転勤に伴い、本年5月1日より事務長に就任致しました古野尚と申します。私は、北九州市の新小文字病院より平成23年4月に浦田リハ病院開設準備の為転勤して以来、小金井リハビリ病院(平成24年開設)、赤羽リハビリ病院(平成25年開設)、千葉みなとリハビリ病院(平成26年開設)、原宿リハビリ病院(平成27年春開設)、五反田リハビリ病院(平成27年秋開設)、江東リハビリ病院(平成29年開設)の開設業務に携わり、慌ただしい日々を送ってまいりました。この度、3年の年月を経て古巣へ戻ってまいりました。一日でも早く、この病院の仕組みとルールを理解し、スタッフの方々々とタッグを組み、原宿リハビリテーション病院がカマチグループのフラッグシップ病院としての位置づけを更に確立できるよう、病院経営の参謀役として更なる躍進に向けて邁進していきたいと考えております。どうぞ、よろしくお願ひ申し上げます。

Ns

関東副看護局長
兼 看護部長

最高の看護を
目指し、精一杯
努力してまいります

塘地 正美



この度、6月より原宿リハビリテーション病院で勤務させていただくことになりました。若者の街「原宿」に立地しながら自然にも恵まれ、リハビリテーションを提供するに相応しい環境で私自身心が癒されます。さて看護部職員は、チームの一員として看護・介護の専門性を活かした実践力を研鑽するとともに多職種と協働し、患者様が住み慣れた環境でその人らしい生活の再構築ができることを目標に在宅復帰を支援させていただいております。開院から3年の歴史のなかで、お力添えをいただいた皆様に敬意を表し、明るく笑顔あふれる元気一杯のスタッフとともに、「原宿リハビリテーション病院に入院してよかった」と言ってもらえる看護を目指し精一杯努力してまいります。どうぞ宜しくお願いいたします。

どうぞよろしくお願ひ致します!

New Staff

Dr
ドクター



医療チームの
一員として
頑張ります!

鈴木 暁

いままでは外科・心臓血管外科医として手術、急性期医療を中心に研鑽を積んできました。2018年4月から、原宿リハビリテーション病院に勤務させていただくことになりました。四津良平院長には医師に成りたての頃より厳しく指導をしていただきました。原宿は学生時代より私のプレイゾーンでここから渋谷、青山、六本木と夜な夜なジャズを中心に放浪していました。刺激的なこの場所に戻れたのでワクワクしています。日本全体の医療が急性期医療から人口老化に伴い、リハビリテーションが中心となる医療に大転換を遂げています。巨樹の会フラッグシップである原宿リハビリテーション病院にて看護、リハビリ、栄養、ケアスワーカー、薬剤、事務職、検査の皆様と一緒に、この医療のチームの一員として、自分の頭の中をどんどんイノベーションしながら精一杯やっています。

- 【専門】心臓血管外科専門医、外科専門医、日本胸部外科学会指導医
- 【経歴】1977年3月 慶應義塾大学医学部卒業
- 1977年 慶應義塾大学医学部外科研修医
- 1978年 大田原赤十字病院外科
- 1979年 静岡赤十字病院外科
- 1980年 慶應義塾大学医学部心臓血管外科
- 1985年 足利赤十字病院心臓血管外科
- 1986年 フランス ニース大学心臓血管外科レジデント
- 1987年 足利赤十字病院心臓血管外科
- 1994年 さいたま市立病院心臓血管外科
- 2007年 平塚市民病院心臓血管外科

PT
理学療法士

患者様の
想いを大切に
します!

猿渡 太文

4月から入職いたしました、理学療法士の猿渡太文です。入職して数ヶ月が経ち、少しずつではありますが仕事にも慣れてきました。入職前は、自分が医療人として、また社会人として働いていけるのか不安でいっぱいでした。入職後は多くの先輩方から優しく、ときには厳しいご指導のおかげで現在は理学療法士として充実した毎日を送っております。まだまだ知識も技術も先輩方には劣りますが、患者様の想いに寄り添いつつ、退院後の生活も見据えたりハビリテーションを提供できる理学療法士になれるよう日々精進してまいります。

Ns
看護師

患者様に
頼ってもらえる
看護師になります!

青山 摩美

4月1日より入職いたしました、青山摩美です。患者様との関わりの中で、リハビリテーションを続け少しずつ成功体験を積み重ねていくことで沢山の笑顔を目にします。リハビリテーションは患者様にとって楽しいだけでなく大変と感じることもあるかと思っております。嬉しい事だけでなく、辛い事や大変な事も話していただける様、精神的に支える事の出来る看護師になりたいです。また、先輩方の看護を間近で感じながら、自分の看護を模索し、見つけ、患者様に提供出来るようになっていきます。患者様が一日も早く住み慣れた地域で充実した生活が送れるようサポートしてまいります。

院内勉強会



診療報酬改定に向けての勉強会

平成29年11月29日(水)、平成30年2月23日(金)に職員対象の診療報酬改定に関する勉強会を開催しました。

エムスリードクターサポート株式会社シニアマネージャーの池田周一さんを迎え、次期診療報酬改定の準備や全体の方向性、DPCデータなどに関して、お話をいただきました。

急性期の在宅復帰率やリハビリの実施状況など、他院の状況や入退院支援の重要性、拡大を学ぶ事が出来てとても勉強になりました。

今年4月に大きな診療報酬改定がありましたが、今回の勉強会を機に改めて院内の職員一人一人が一丸となって考え取り組んでいく事が大切だと思います。



学術活動



(1)高齢期における口腔機能低下「オーラルフレイル」と「口腔機能低下症」

口腔機能や栄養状態を中核とする食習慣をふくむ食環境の悪化から始まる身体機能の低下とサルコペニア、さらには最終的に生活機能障害と虚弱の発生から要介護状態に至る構造的な流れを4段階に分類、口腔機能低下を經由して全身の機能低下が進行する過程の概念を、特に「オーラルフレイル」と「口腔機能低下症」を中心に説明した。

(2)歯科診療において急性期病院との連携によりシームレスな口腔機能管理を行えた脳卒中の一症例

急性期病院との積極的な連携の中で口腔機能を管理することで、シームレスな摂食嚥下リハビリテーションを行うことができた一症例について報告、急性期病院と回復期病院の口腔機能に関する連携は、脳卒中患者の摂食嚥下リハや、転院後の患者家族との信頼関係、積極的な歯科介入に有用であることが示唆された。

以上の内容について発表いたしました。

歯科医師 竹内 純



院内イベント



- 1・2階 薬剤科 酒向さん
- 3階 看護部 伊藤さん
- 4階 看護部 南竹さん
- 5階 看護部 大和さん
- 6階 看護部 増田さん
- 7階 看護部 和久津さん **BEST SMILE!**
- 8・9階 リハビリテーション科 平賀さん
- 10・11階 看護部 黒川さん

スマイルコンテスト

当院にて開催されたスマイルコンテストで右記の方が受賞をされました。

その中でも最も得票数を集めたのが7階の和久津さんです。職員全体で、和久津さんの様な笑顔を心がけたいですね!!



今回、病棟内における転倒・転落の現状について把握し、インシデントの減少に繋げる目的で転倒・転落をテーマに研究を行いました。研究した結果から、患者様が転倒している時間帯、場所、状況、特徴等を疾患別に把握することができました。また、合同学術大会で発表させて頂いたことで、研究した内容についてより理解を深めることができました。臨床においても、危機管理や周囲の環境設定、危険予測に繋げる事ができ、インシデントの減少に繋げる事ができたのではないかと考えています。

リハビリテーション科 作業療法士 柳谷 拓



研修報告&コンサート



カンボジア研修

リハビリテーション科 理学療法士 白根 郁美

カンボジア研修ではアンコール小児病院の見学と式典に参加してきました。今回の研修ではカンボジアの文化や小児病院が建設されるまでの歴史について学び、日本との違いをたくさん見ることができました。小児病院では無料の外来診療を見学し、名誉や利益ではなく患者様のことを第一に考えて行動する医療の原点を見直す機会となりました。それは日本で日々働く中で忘れかけていたことでした。今回の研修で学び、気づいたことは今後の業務に活かし、また他スタッフへ伝えていければと思います。



5/17



マンドリンマチネーコンサート

マンドリンマチネーコンサートがありました。5月ということで、「花は咲く」などの花に関連した曲目と、夏を待ちこがれる「夏は来ぬ」など、7曲を演奏して頂きました。

マンドリンという珍しい楽器の音色に、患者様も癒された様子でした。また曲に合わせて歌ったり手拍子をしたりと、楽しい時間となりました。



健康教室

健康教室とは、当院の医師・看護師・リハビリスタッフ・社会福祉士・管理栄養士・薬剤師・医療事務から、患者様・家族様を対象に必要な知識（例：家屋環境整備・介助方法・退院後のサービス・健康管理等）を幅広い視点から紹介する場です。



第1回	平成30年 5月26日(土) 担当：リハビリ	テーマ：簡単に出来る自主トレーニング 内容：一人で行える簡単なトレーニング方法の紹介
第2回	平成30年 6月2日(土) 担当：フランスベッド	テーマ：家屋改修、住宅環境整備、移動補助具 内容：家屋改修の写真や福祉用具を用いた環境整備等
第3回	平成30年 6月9日(土) 担当：社会福祉士	テーマ：介護保険について 内容：介護保険とは 介護保険で使用できるサービスの説明
第4回	平成30年 6月16日(土) 担当：リハビリ	テーマ：心疾患における生活・運動指導 内容：心疾患における生活と運動指導について
第5回	平成30年 6月23日(土) 担当：歯科医師	テーマ：健康も楽しい食事もいい歯から 内容：口腔について、口腔ケア方法
第6回	平成30年 6月27日(水) 担当：医師	テーマ：生活習慣病について 内容：高血圧・肥満・糖尿病等について
第7回	平成30年 7月7日(土) 担当：看護師	テーマ：安全な入浴・排泄に向けた環境整備・物品選び 内容：入浴・排泄に必要な福祉用具、看護ケアのポイント
第8回	平成30年 7月14日(土) 担当：看護師	テーマ：活動的な生活に向けた快適なベッド環境作り 内容：家族向けの除圧・清拭・体位変換の方法
第9回	平成30年 7月21日(土) 担当：薬剤師・管理栄養士	テーマ：正しい内服の仕方、減塩の食事について 内容：正しい内服方法、内服時の注意点、運動と栄養の関係
第10回	平成30年 7月28日(土) 担当：リハビリ	テーマ：認知症と予防について 内容：一般的な症状と予防について



※内容に関しては、一部変更になることがあります。

歯科コラム 「歯の磨き方」

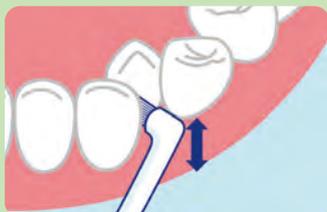
むし歯を防ぐには、歯磨きで歯垢(プラーク)をしっかりと取り除くことが大切です。



1 歯の表面

歯ブラシの毛先を歯と歯茎の間にきちんとあて、小刻みに動かして1~2本ずつをしっかりと磨いていきます。

歯が重なって生えているところや奥歯の磨きづらいところはタフトブラシという毛先の小さくなっているブラシを使って磨くこともおすすめです。



歯が重なって
いるところは
毛先の小さな
タフトブラシが
おすすめです。



2 歯と歯の間

歯間ブラシやデンタルフロスを用いて、歯と歯の間も磨きましょう。

歯間ブラシは無理に歯と歯の間に通そうとせず、自分の歯の間に合ったサイズのものを選びましょう。

デンタルフロスも歯間ブラシも前歯から順番に鏡を見てやってみましょう。



歯間ブラシ



F字型



Y字型



ロールタイプ

ホルダータイプF字型・Y字型

ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。グループ病院ホームページにもリンクできます。

原宿リハビリテーション病院

検索

<http://harajuku-reha.com/>



一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

原宿タイムズ vol.12 2018 夏
HARAJUKUTIMES

平成30年8月発行

一般社団法人 巨樹の会
原宿リハビリテーション病院
広報委員会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-26-1
TEL 03-3486-8333/FAX 03-3486-8334



■原宿駅 表参道口(JR山手線)より徒歩8分
■明治神宮前(原宿)駅 7番出口(東京メトロ副都心線・千代田線)より徒歩5分